

財産目録

令和7(2025)年3月31日現在

公益財団法人海洋化学研究所

科目		場所・数量等	使用目的等	金額	
I	資産の部				
	1 流動資産				
	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	230,083	
	京都銀行普通預金	西大津支店	運転資金として	7,338,133	
	京都銀行定期預金	西大津支店	運転資金として		
	三菱UFJ普通預金	聖護院支店	運転資金として	28,331	
	三菱UFJ定期預金	聖護院支店	運転資金として	2,500,000	
	ゆうちょ銀行振替口座		会費受領用として	0	
	現金預金合計			10,096,547	
	未収金			0	
	流動資産合計				10,096,547
	2 固定資産				
	(1) 基本財産				
	三菱UFJ定期預金	聖護院支店	法人会計用基本財産 ただし、一般正味財産	120,000	
	投資有価証券	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 株式38万株	公益目的事業用基本財産であり、運用益を当法人の公益目的事業の財源として使用している	1,200,800,000	
	基本財産合計			1,200,920,000	
(2) 特定資産					
法人管理特定資産	ソフトバンクグループ社債	法人会計用6号特定資産であり、運用益を当法人の法人会計の財源として使用している	21,000,000		
法人管理特定資産	三菱UFJ銀行定期預金 聖護院支店	法人会計用6号特定資産であり、運用益を当法人の法人会計の財源として使用している	7,000,000		
特定資産合計			28,000,000		
(3) その他固定資産					
			0		
その他固定資産合計			0		
固定資産合計				1,228,920,000	
資産合計				1,239,016,547	
II	負債の部				
	1 流動負債				
	未払金		支給が決定している 支払助成金等	4,905,164	
	預り金		未払い税金等	96,657	
	流動負債合計				5,001,821
	2 固定負債				
				0	
固定負債合計				0	
負債合計				5,001,821	
正味財産				1,234,014,726	

貸借対照表
令和7(2025)年3月31日現在

公益財団法人海洋化学研究所

科目		当年度	前年度	増減
I	資産の部			
	1 流動資産			
	現金預金	10,096,547	11,549,942	△ 1,453,395
	有価証券			
	未収金			
	流動資産合計	10,096,547	11,549,942	△ 1,453,395
	2 固定資産			
	(1) 基本財産			
	定期預金	120,000	120,000	
	投資有価証券	1,200,800,000	1,514,300,000	△ 313,500,000
	基本財産合計	1,200,920,000	1,514,420,000	△ 313,500,000
	(2) 特定資産			
	法人管理特定資産	28,000,000	30,500,000	△ 2,500,000
特定資産合計	28,000,000	30,500,000	△ 2,500,000	
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計				
固定資産合計	1,228,920,000	1,544,920,000	△ 316,000,000	
資産合計	1,239,016,547	1,556,469,942	△ 317,453,395	
II	負債の部			
	1 流動負債			
	未払金	4,905,164	6,909,964	△ 2,004,800
	預り金	96,657	133,291	△ 36,634
	流動負債合計	5,001,821	7,043,255	△ 2,041,434
	2 固定負債			
固定負債合計				
負債合計	5,001,821	7,043,255	△ 2,041,434	
III	正味財産の部			
	1 指定正味財産			
	寄附金	1,228,800,000	1,544,800,000	△ 316,000,000
	指定正味財産合計	1,228,800,000	1,544,800,000	△ 316,000,000
	(うち基本財産への充当額)	1,200,800,000	1,514,300,000	△ 313,500,000
	(うち特定資産への充当額)	28,000,000	30,500,000	△ 2,500,000
	2 一般正味財産	5,214,726	4,626,687	588,039
	(うち基本財産への充当額)	120,000	120,000	
	(うち特定資産への充当額)			
	正味財産合計	1,234,014,726	1,549,426,687	△ 315,411,961
負債及び正味財産合計	1,239,016,547	1,556,469,942	△ 317,453,395	

財務諸表に対する注記

一 重要な会計方針

1 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法による。

額面額にて償還される社債……購入時の額面額

2 固定資産の減価償却方法

定額法による。

3 引当金の計上基準

該当なし。

4 消費税等の会計処理

税込み方式。

二 会計方針の変更

該当なし。

三 担保に供している資産

該当なし。

四 保証債務

該当なし。

五 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	120,000			120,000
投資有価証券	1,514,300,000		△ 313,500,000	1,200,800,000
小計	1,514,420,000		△ 313,500,000	1,200,920,000
特定資産				
定期預金	9,500,000		△ 2,500,000	7,000,000
投資有価証券	21,000,000			21,000,000
小計	30,500,000		△ 2,500,000	28,000,000
合計	1,544,920,000		△ 316,000,000	1,228,920,000

(注 1)

基本財産である投資有価証券は、すべて上場会社である株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの株式 38 万株であり、当期期末残高は期末の時価評価による。

当期増加額ないし当期減少額は、時価の変動に基づく評価差益です。なお、1 株式あたりの時価は、前期末は 3,985 円であり、今期末は 3,160 円です。

(注 2)

6 号特定資産である法人管理特定資産は、うち、2,100 万円がソフトバンクグループ株式会社の、額面額にて償還される利付社債であり、2029 年 2 月 2 日が償還期限である。

六 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	120,000		120,000	
投資有価証券	1,200,800,000	1,200,800,000		
小計	1,200,920,000	1,200,800,000	120,000	
特定資産				
定期預金	7,000,000	7,000,000		
投資有価証券	21,000,000	21,000,000		
小計	28,000,000	28,000,000		
合計	1,228,920,000	1,228,800,000	120,000	

七 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

八 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
(経常収益への振替額)	
基本財産運用益	7,600,000
特定資産運用益	520,800
特定資産の取崩し	2,500,000
合計	10,620,800

(注 3)

6 号特定資産である法人管理特定資産は、2025 年 3 月 29 日理事会決議に基づき、不足する法人管理費の赤字見込額として 250 万円を取崩した。

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細
該当なし。

以上

正味財産増減計算書
 令和6(2024)年4月1日から令和7(2025)年3月31日

公益財団法人海洋化学研究所

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	7,600,000	10,260,000	△ 2,660,000
② 特定資産運用益	520,800	520,800	
③ 受取会費 会員会費	1,225,500	1,190,550	34,950
④ 継続事業収入			
⑤ 受取寄付金	83,000	76,000	7,000
⑥ 特定資産の取崩し	2,500,000	1,500,000	1,000,000
雑収入			
受取利息	3,901	371	3,530
学術誌実費配賦代	3,760	4,800	△ 1,040
雑収入			
経常収益計	11,936,961	13,552,521	△ 1,615,560
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	324,000	324,000	
給与手当	1,887,716	1,864,080	23,636
臨時雇賃金	101,000	78,000	23,000
法定福利厚生費	377,620	314,727	62,893
旅費交通費	501,301	562,153	△ 60,852
会議費	5,832	8,803	△ 2,971
印刷製本費	825,000	838,420	△ 13,420
通信運搬費	115,424	112,883	2,541
消耗品費	164,255	148,709	15,546
会場賃借料	168,800	94,300	74,500
地代家賃	12,066	12,066	
支払助成金	4,000,000	6,009,000	△ 2,009,000
謝金・委託費	488,475	500,337	△ 11,862
学術賞・奨励賞賞金	200,000	250,000	△ 50,000
選考委員報酬	450,000	650,000	△ 200,000
雑費	31,752	36,711	△ 4,959
② 管理費			
役員報酬	36,000	36,000	
給与手当	209,746	207,120	2,626
臨時雇賃金			
法定福利厚生費	41,957	34,969	6,988
旅費交通費	206,012	148,522	57,490
会議費	664,424	613,315	51,109
印刷製本費			
通信運搬費	12,824	12,542	282
消耗品費	18,250	16,523	1,727
会場賃借料	6,600	11,500	△ 4,900
地代家賃	1,340	1,340	
謝金・委託費			
専門家報酬	495,000	495,000	
雑費	3,528	44,084	△ 40,556
経常費用計	11,348,922	13,425,104	△ 2,076,182
当期経常増減額	588,039	127,417	460,622
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取利息			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期一般正味財産増減額	588,039	127,417	460,622
一般正味財産期首残高	4,626,687	4,499,270	127,417
一般正味財産期末残高	5,214,726	4,626,687	588,039
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
一般正味財産への振替額	△ 2,500,000	△ 1,500,000	△ 1,000,000
評価差益	△ 313,500,000	△ 155,800,000	△ 157,700,000
当期指定正味財産増減額	△ 316,000,000	△ 157,300,000	△ 158,700,000
指定正味財産期首残高	1,544,800,000	1,702,100,000	△ 157,300,000
指定正味財産期末残高	1,228,800,000	1,544,800,000	△ 316,000,000
III 正味財産期末残高	1,234,014,726	1,549,426,687	△ 315,411,961

監査報告書

令和7年4月26日

公益財団法人海洋化学研究所
代表理事 宗林由樹 殿

監事 向井 浩



監事 北條 正司

印

印

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該期間に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

令和7年4月26日

公益財団法人海洋化学研究所
代表理事 宗林由樹 殿

監事 向井 浩

印

印

監事 北條 正司

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該期間に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上